

CASINO

待ってて
あと少しで
終わるから

ザ
ザ

おい
まだ終わらない
のかよ？
もっとう時間
待たせよ

また
勝ったぞ！

こいつ
どんだけ
勝つんだよ！

本当に
イカサマじゃ
ないんだな？

おまたせ！

美味しいものを
食べに行かない？
先に





ス:

勝手に
飯奢るとか
言い出しやがって!

勝手に
増やして



どういう
つもりだよ、
お前!

オレの金を
勝手に
ギャンブルに
つつこんだり



使っていいって
言ったのは
そっちじゃないか

頭おかしいん
じゃないのか!?



多少なら使っても
構わないとは
言ったけどよ……



タタタ

オレ達は遊びに
来た訳じゃない

目的があつて
きてるんだぞ?

あんなに
目立ったら
動き辛く
なるだろう

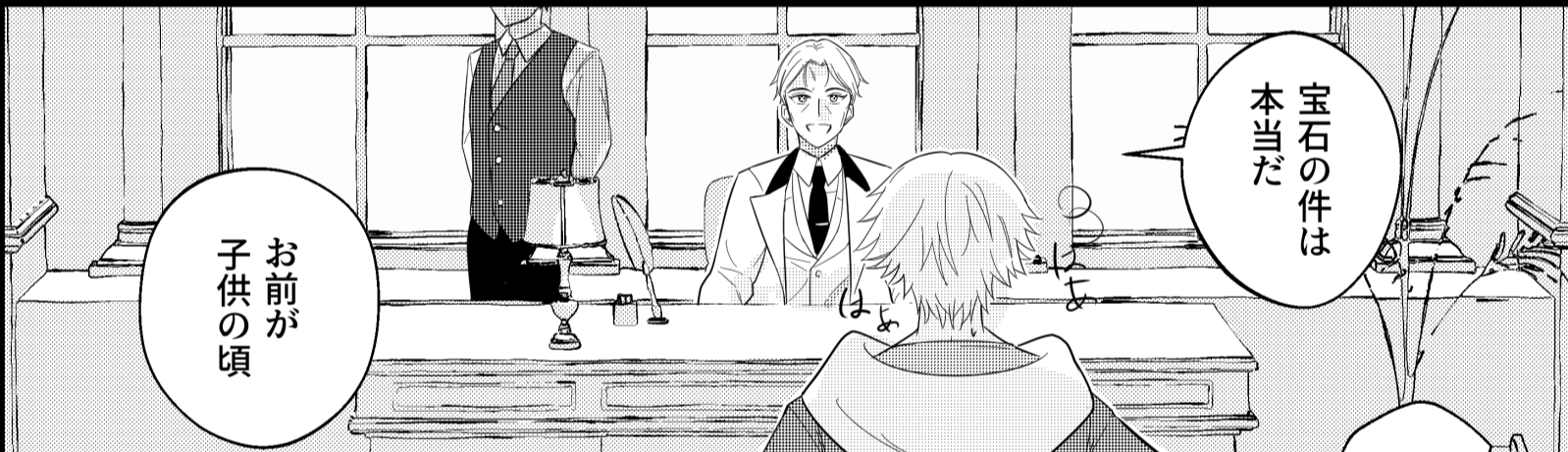




ああ、
来たか

本当なのか!?
あの宝石が
どこにあるか
わかったって話

父さん!



お前が
子供の頃

宝石の件は
本当だ



どうやら
あるカジノの
景品になって
いるらしいぞ

泥棒に渡した
あの宝石は

使用人の
ふりをした



け、景品!?

多分何回か
売買されて

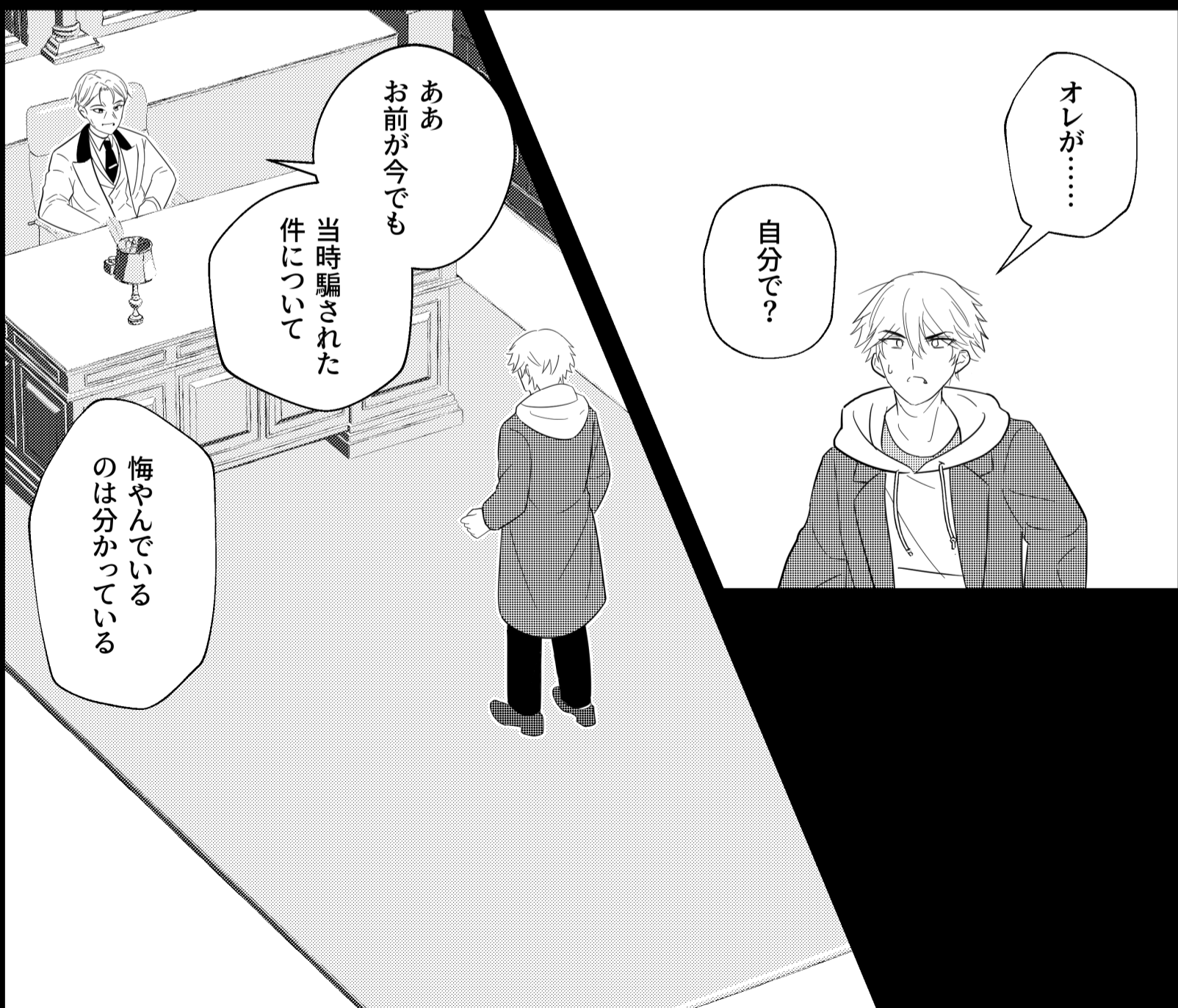
そこに流れ
着いたと思うが
……どうだ?

?



お前自ら

取り戻しに
行かないか?



オレが……

自分で?

ああ
お前が今でも
当時騙された
件について

悔やんでいる
のは分かっている



これは挽回の
チャンスだ

そう
思わない
かい？



今でも
夢にみるよ…

ギョッ



そう…だな



あの野郎……

家族の為に
ちよつと借りたい
とか言っ

オレを
騙しやがった…





よろしく
力になるから

好きに呼んで
構わないよ



お前は...?

は...?
な、名前は?

…初めまして
俺は
君のお父さん
にとって
相談役
みたいな存在だ



損は
しないだろう
たぶん

まあ
器用な男だ
連れていきな

なんだそれは…
オ、オレは別に
一人でも



オレは
絶対に

その宝石を
取り戻さないと
いけないしな



…まあ
人手は
多い方が
いいか





はあ!?

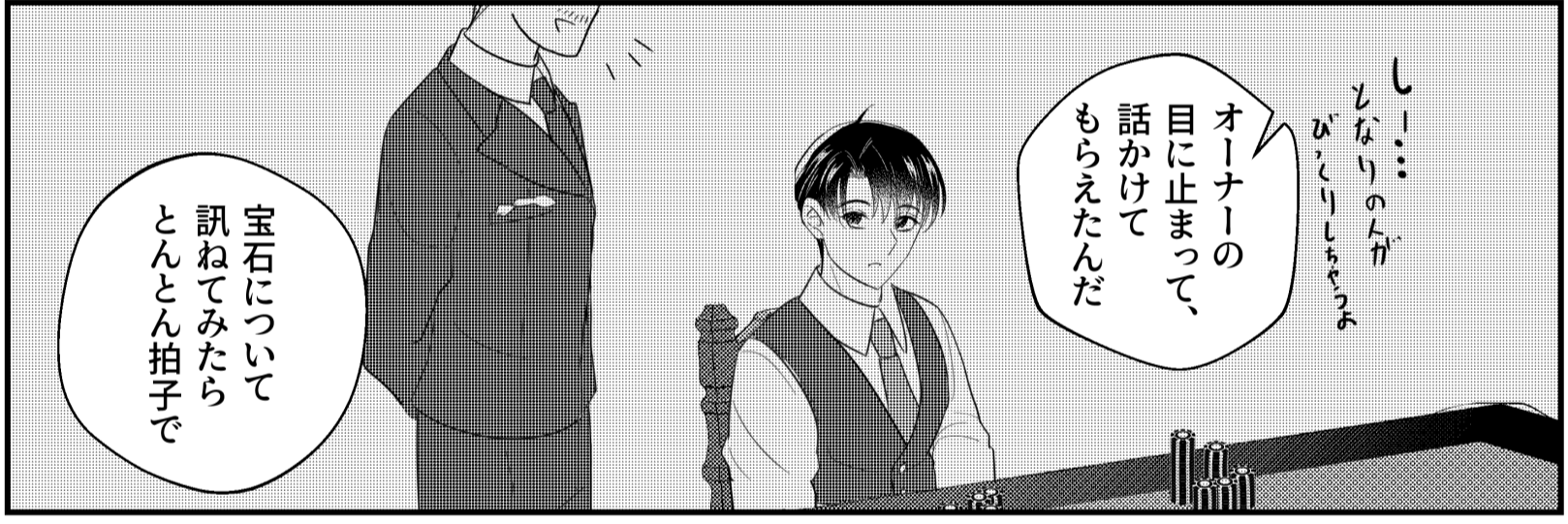
明日あの宝石を見せてもらえることになったよ

このオーナーと話を付けて



目的は忘れていないさ

実は君が外で待ってた間



宝石について訊ねてみたらとんとん拍子で

オーナーの目に止まって話かけてもらえたんだ

しー...となりのんがみこりしちやうま



なに勝手に話を進ませてんだ!



早く見せてくれるって言ったよ

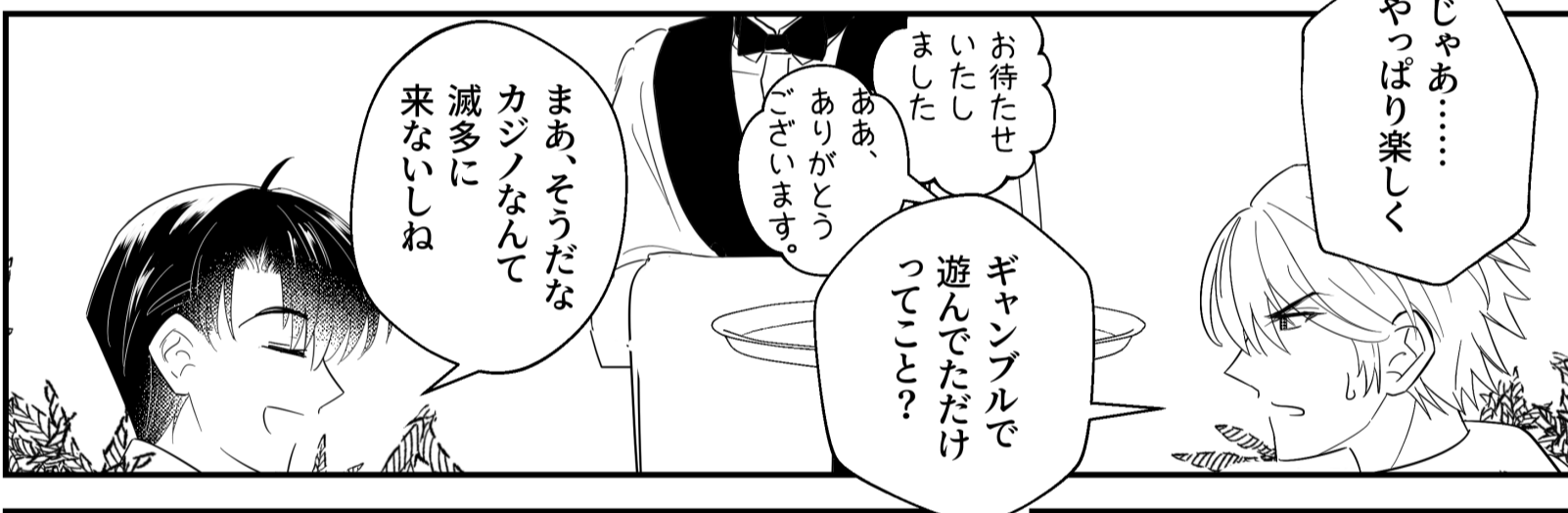
お前...それが狙いなら先に言えよ!



そんなの
たまたまだよ

俺だって
こんなスムーズに

オーナーと
話が出来るとは
思ってたさ



じゃあ……
やっぱり楽しく

お待ちせ
ました

ああ、
ありがとうございます。

ギャンブルで
遊んでただけ
ってこと？

まあ、そうだな
カジノなんて
滅多に
来ないしね



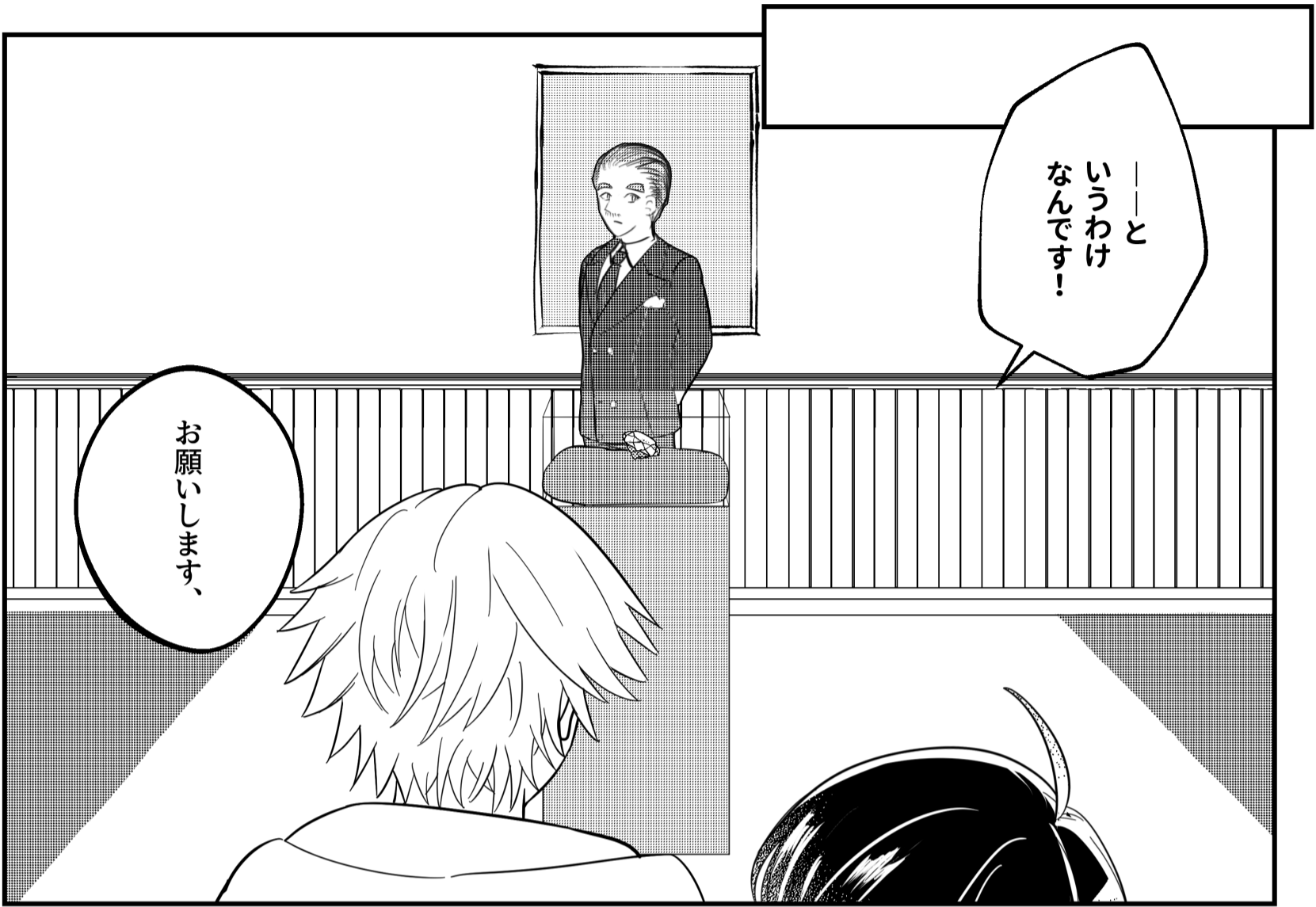
お前な……!

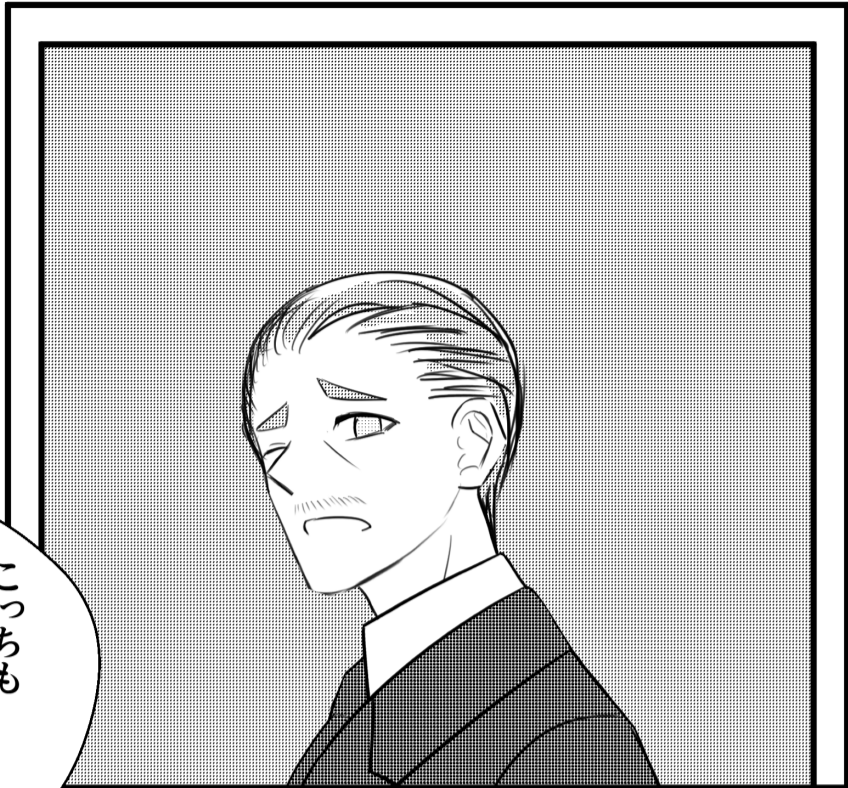
父さんは何で
こんなわけわからん
奴をオレに……

まあ、
とりあえず

今日の成果を
祝おうじゃないか!

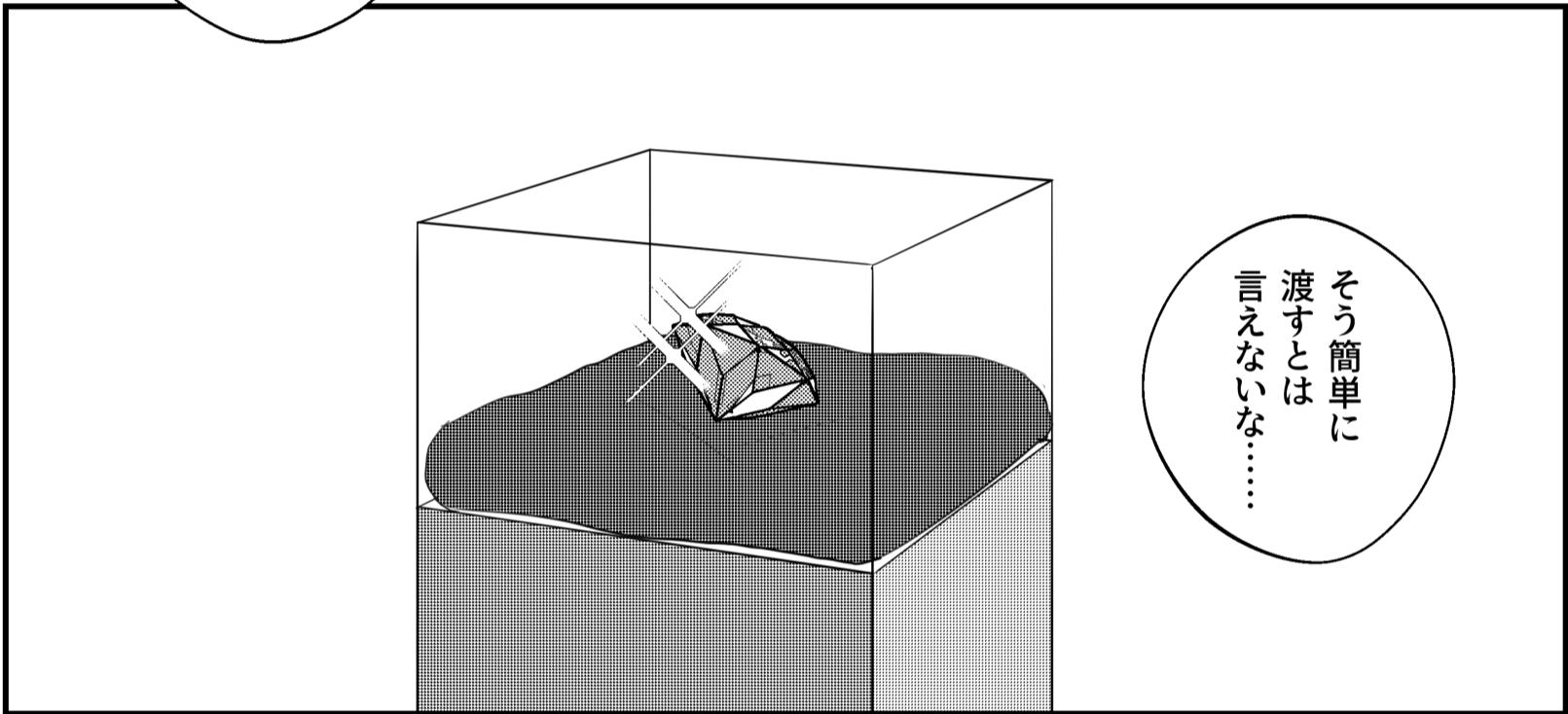






いやあ、君達の
言い分は
わかったけど

こっちも
大枚をはたいて
この宝石を
手に入れたんだ



そう簡単に
渡すとは
言えないな……



!?

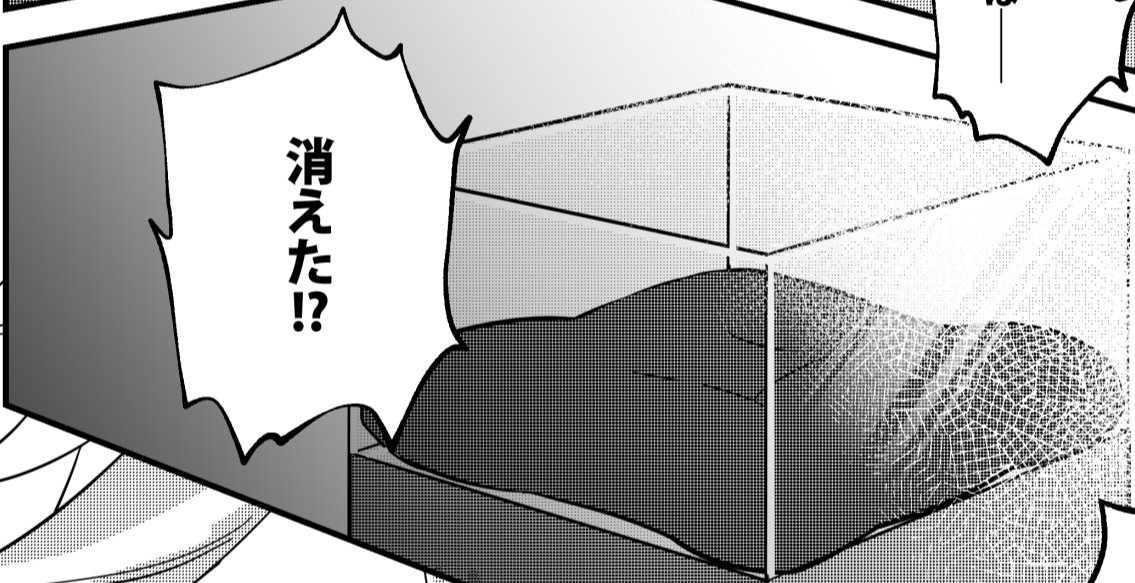


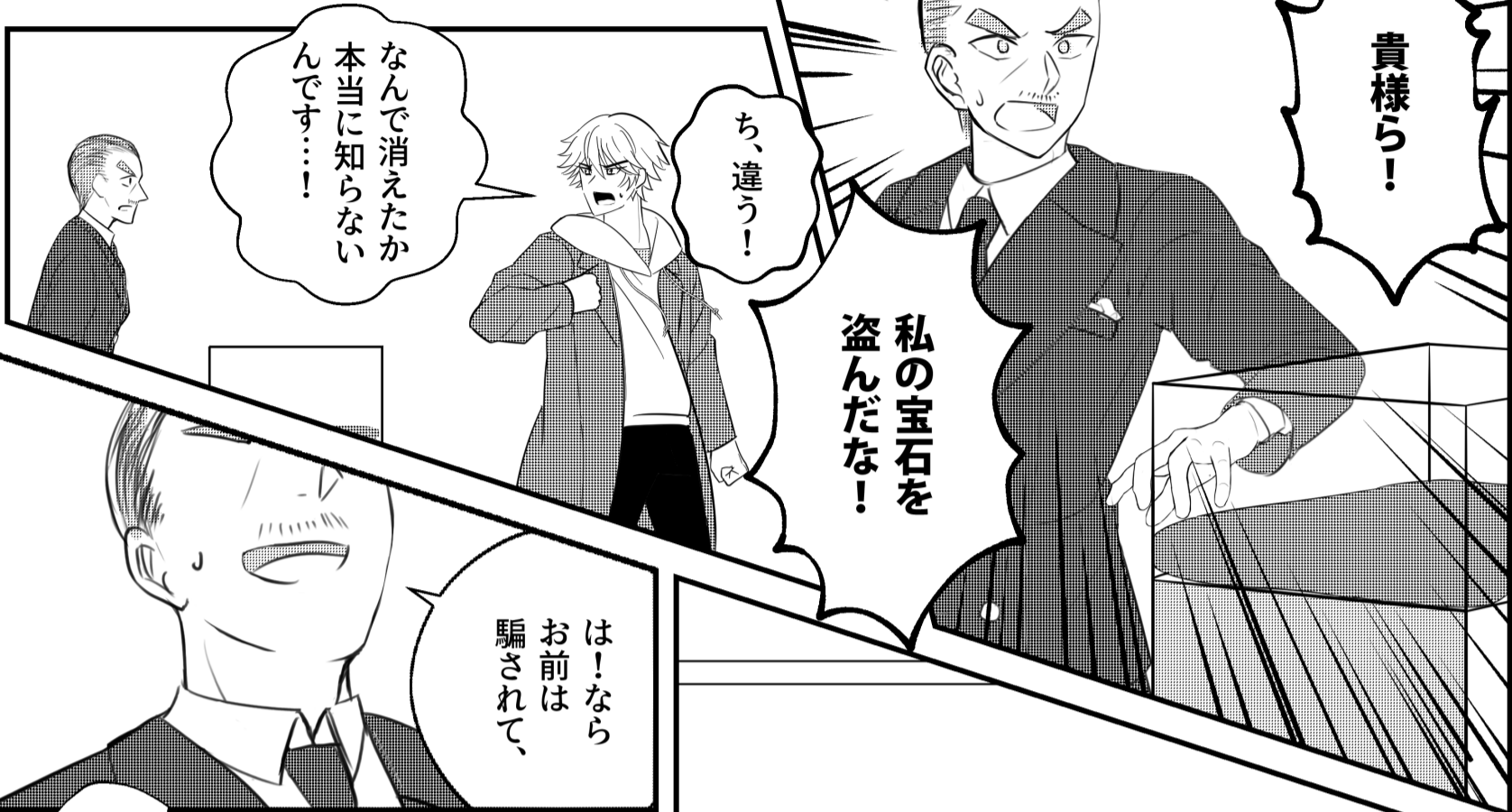
奪い取るまで、
ですね

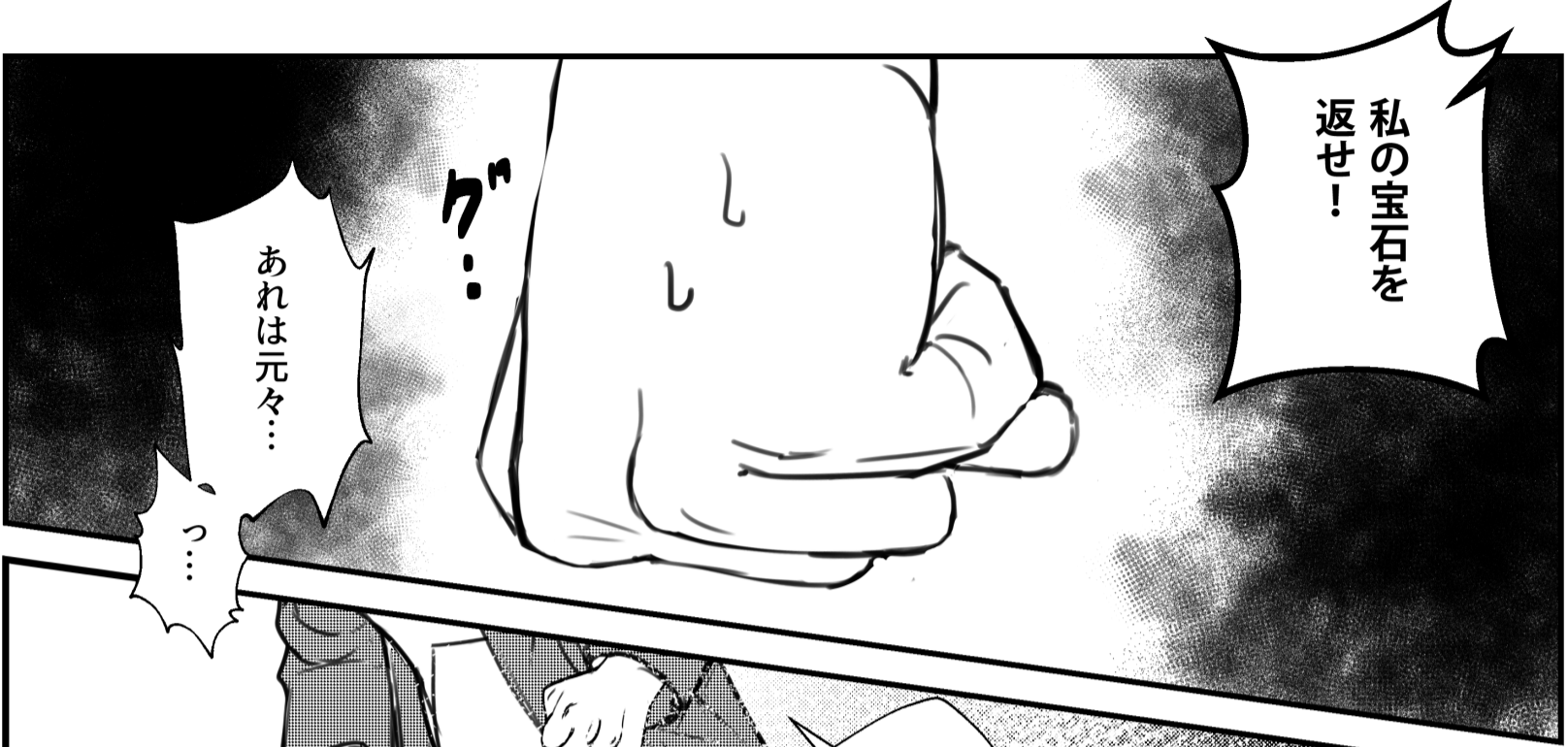
でしたら……



そう、
ですね









行かせるか!

そいつを
抑えつけてろ!

消えた方は

うちの警備が
探し出す!

くっ...



あっお前!

ごめんなさい

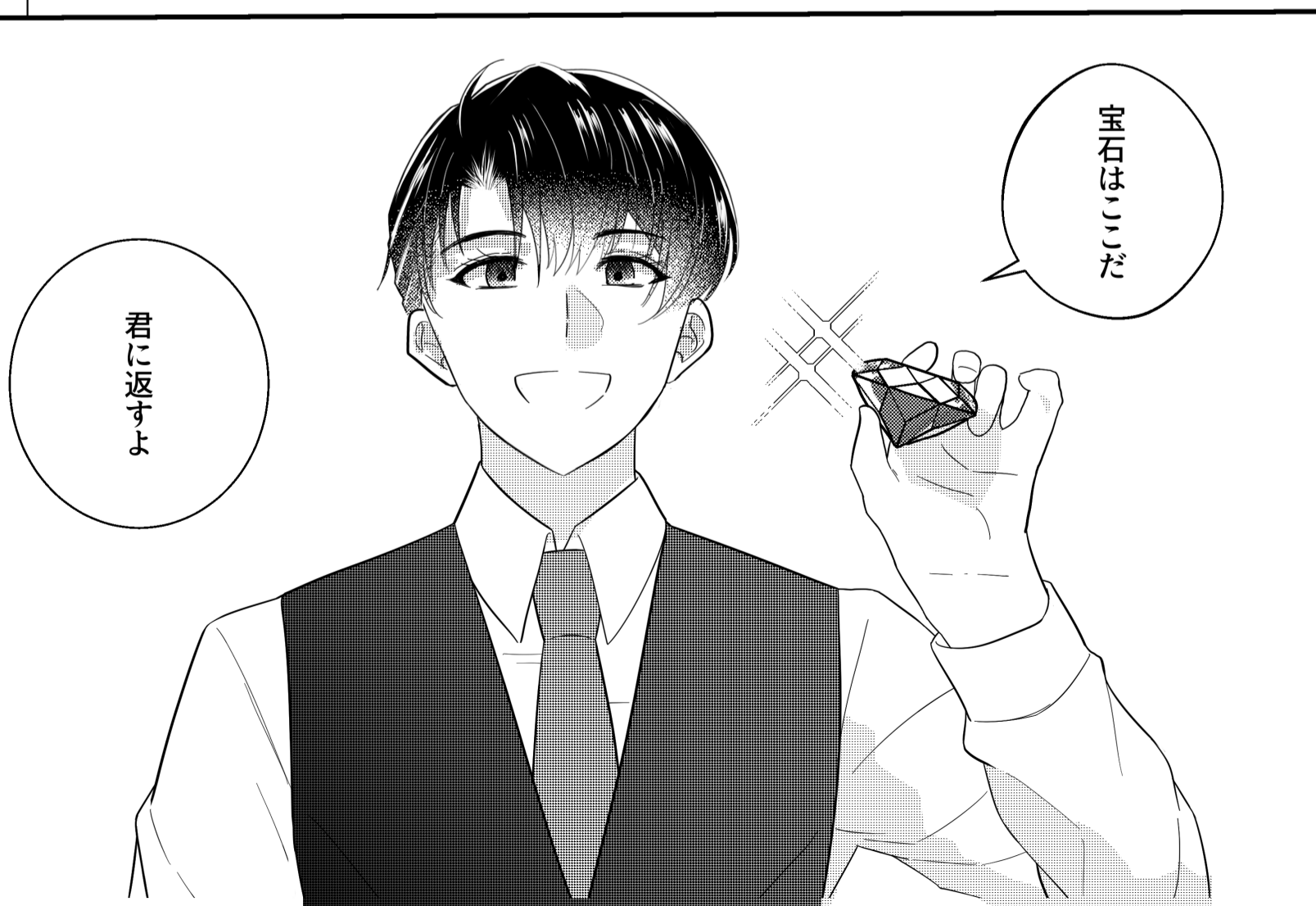
!!



なんだ!?
また停電か!?

必ず帰って
来ますから!







なに
してくれてんだ！

どう
いう
つもりだ！
お前は！



どう…
とほ？



とほけるな！

なんで
宝石を
盗んだ！

オレたちは
強盗しに
来たわけじゃ
ないんだぞ！



そうなのかな?

家業はいいの?

それに君のお父さんから聞いた話だと

君は随分熱心に宝石の在り処を探していたみたいけど



奪い返すために探してたわけじゃねえよ!



今も悲しいと思ってるんだ!



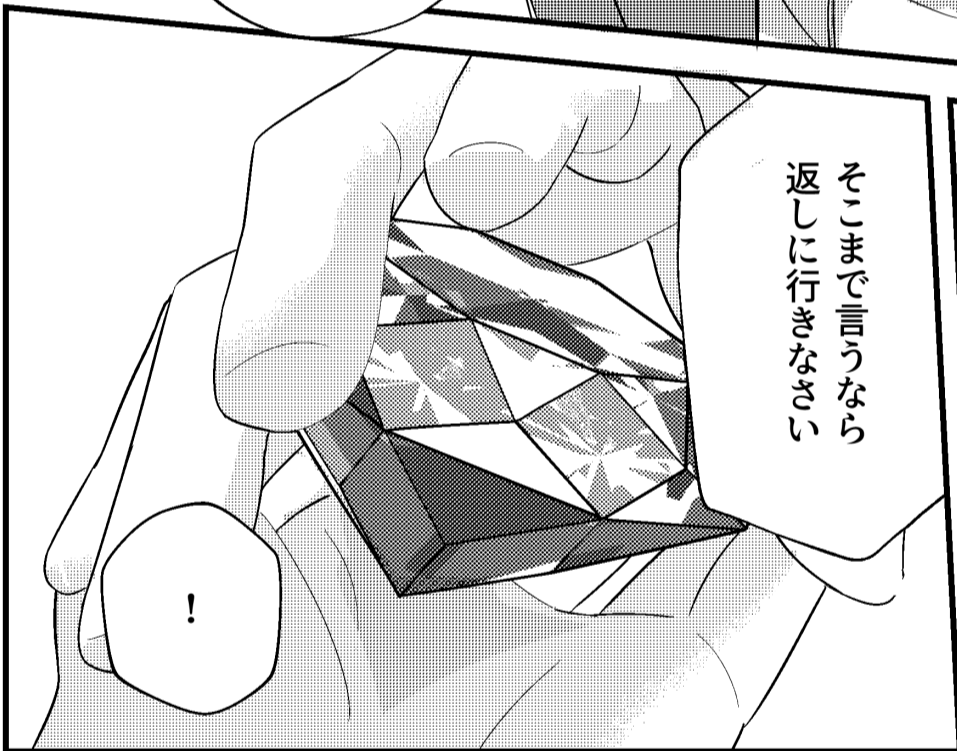
オレは

信じた人に大事なものを奪われて、



オレの事情で

他の奴に
同じことをして
いいわけない…!!



そこまで言うなら
返しに行きなさい

!



ふーん…



あの父親からは
信じられ
ないくらい

いい大人に
育ったんだね

どどどど
意味だよ



俺はその辺で
待ってるから
終わったら
迎えに行くよ

おっ…お前も
一緒に来い!

なあ



ああ

むしろ君以外に
適任者は
いないだろう？



その仕事
よりもよって
俺にやらせるのか？



……

頼むよ



私にとっても
大切な宝石だからさ



嘘つき

だから
嫌いなんだよ



君たち
親子のことが



そうかい？
息子は私より

だいぶ
素直で誠実な
いい子
だと思っけど



だからこそだよ

どれだけ真逆な
教育を施されて
来たんだか

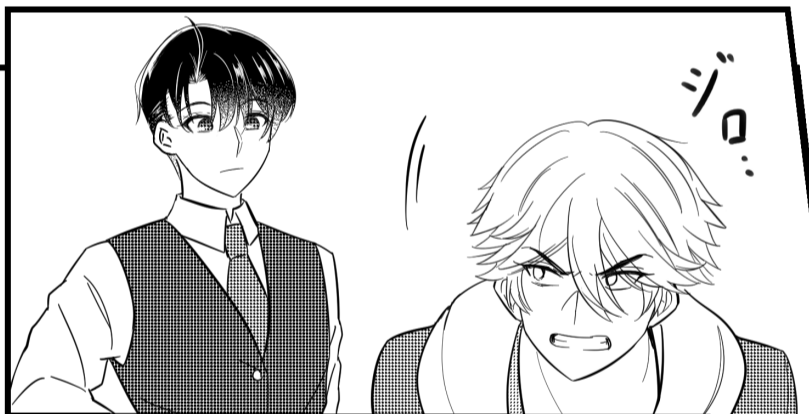
俺と



ご迷惑をおかけして

申し訳ありませんでした!

お願いします
どうか
もう一度



ジロ...



チャンスを下さい!!



...申し訳ありませんでした

べっ



後ろのやつは謝っていないようだが?

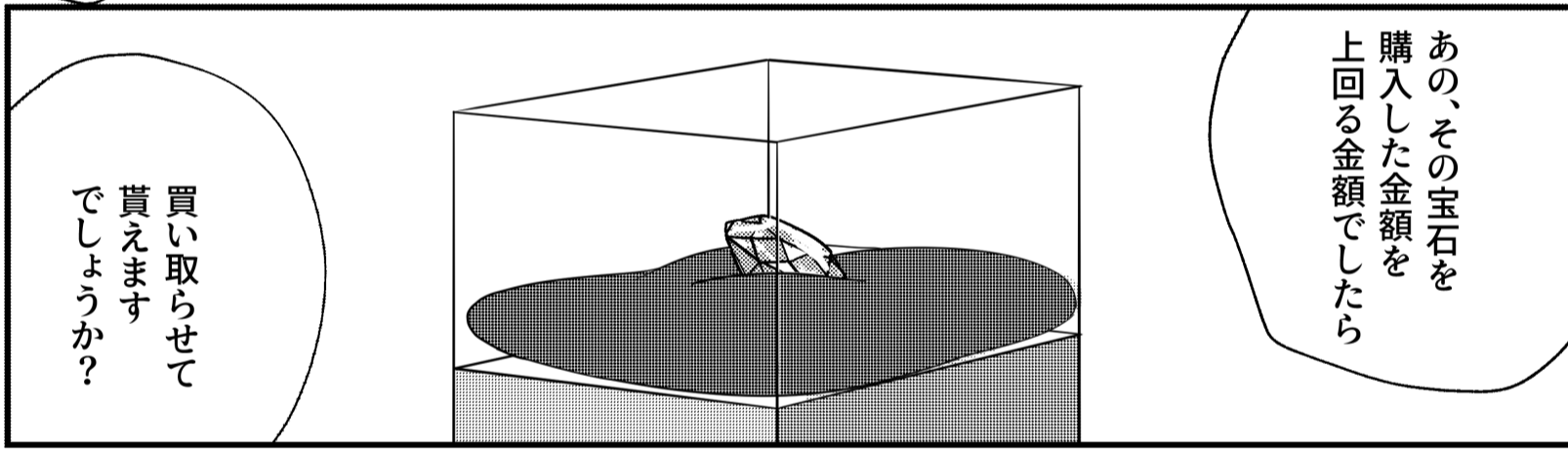
...



はあ……
まあ、宝石も
帰ってきたし
お前達は
私が招き入れた
客人だ

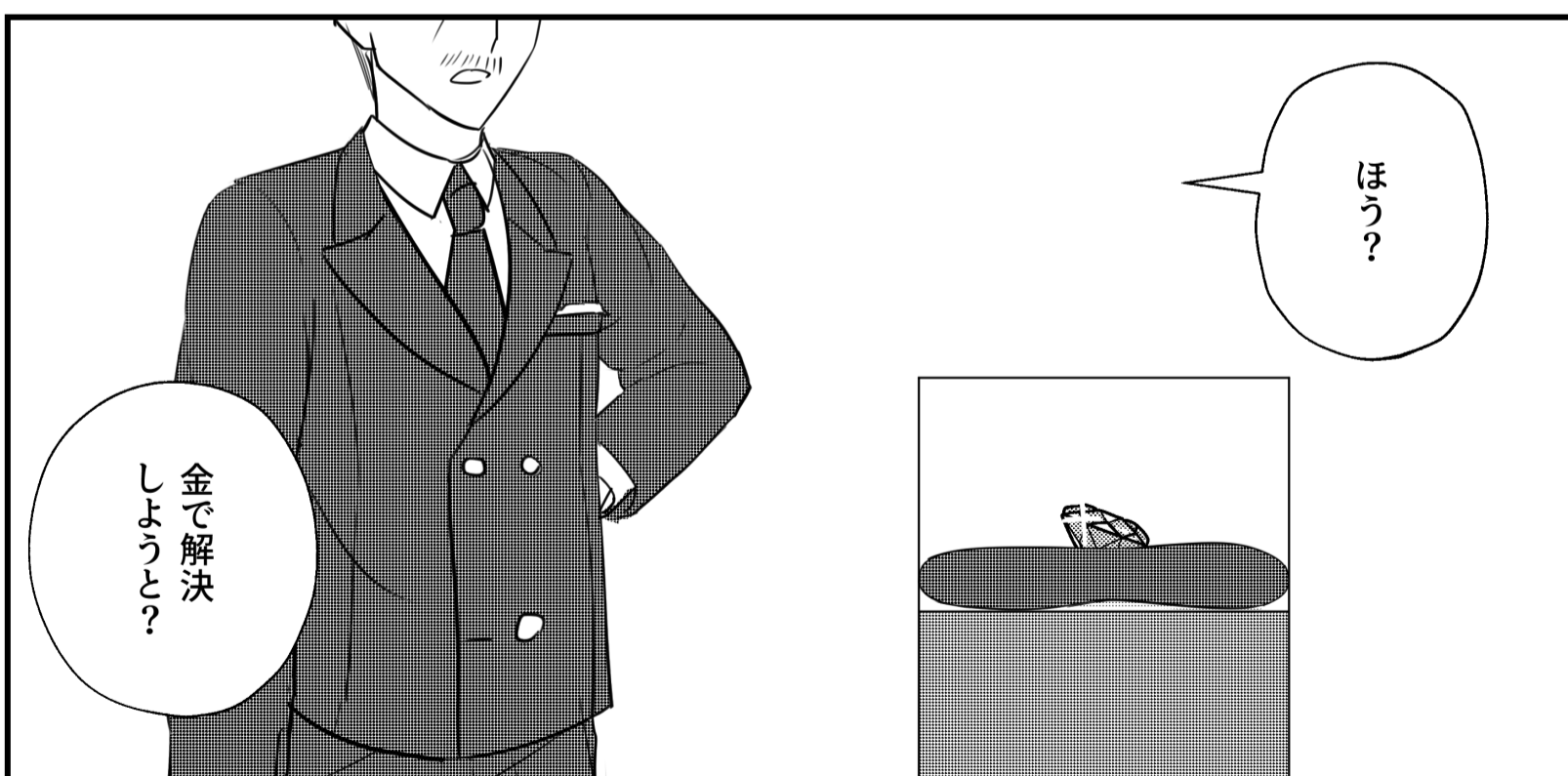
話だけでも
聞いてやろうか

ありがとう
ござります！



あの、その宝石を
購入した金額を
上回る金額でしたら

買い取らせて
貰えます
でしょうか？



ほう？

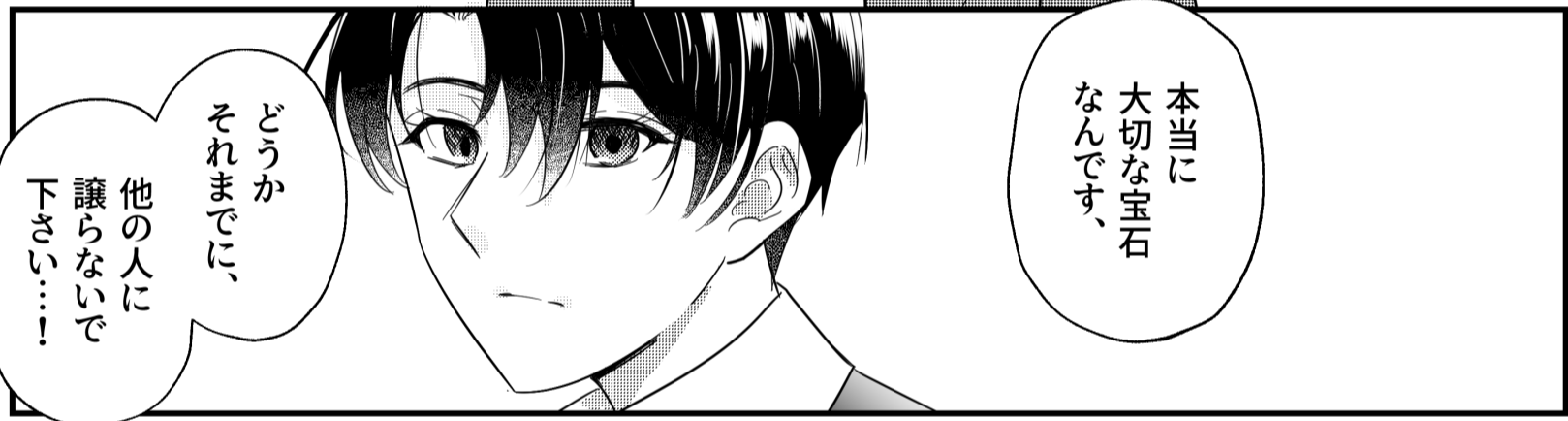
金で解決
しようか？



オレはまだ
しばらく家業を
継げられない
かもしれない

けどいつか
自分の力で貯めた
金を持って

改めて
その宝石を
買い取らせて
ほしいです…!



本当に
大切な宝石
なんです、

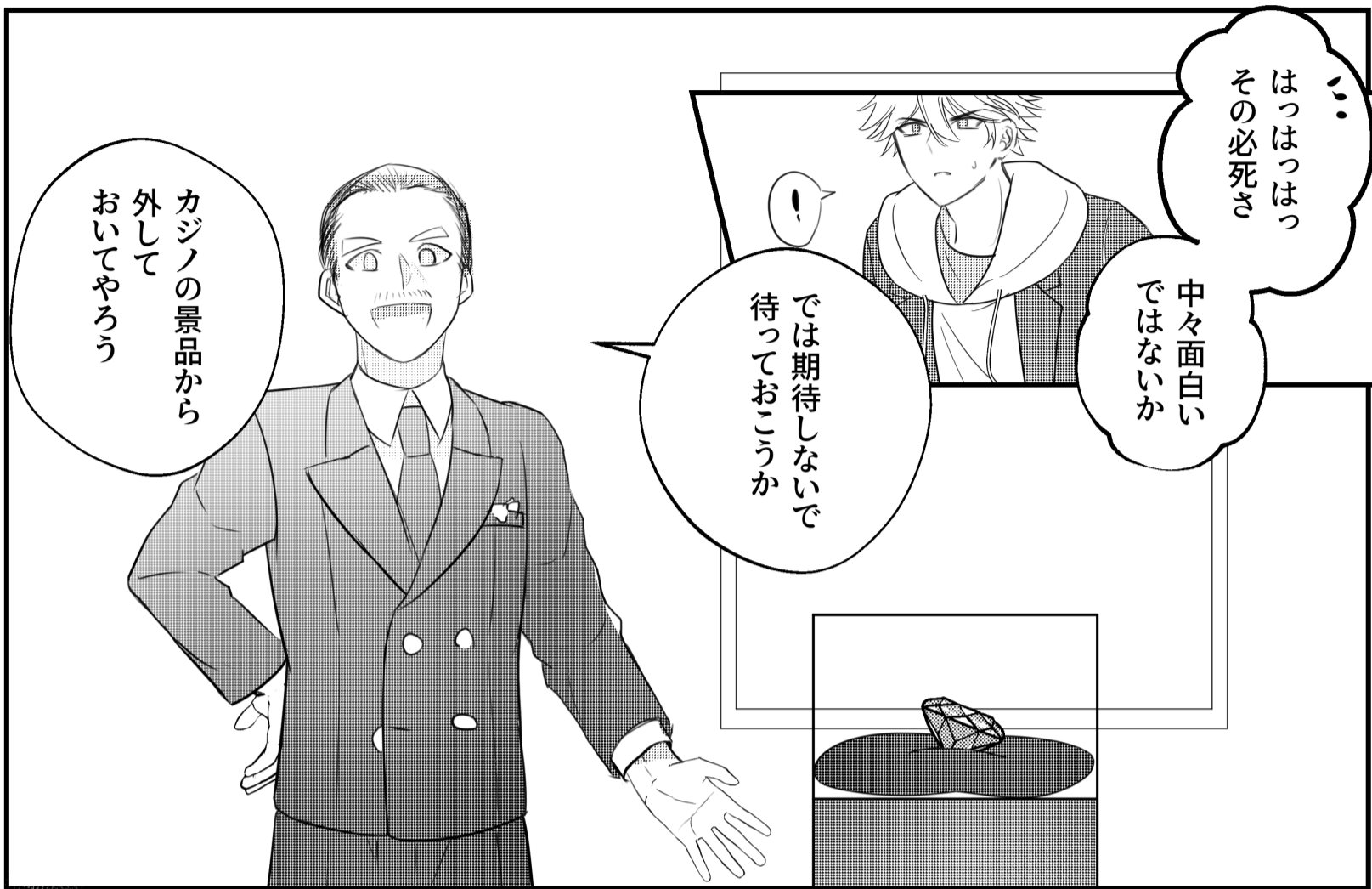
どうか
それまでに、

他の人に
譲らないで
下さい…!



ふむ
カジノオーナーの
私に対しても
大金だ
相当努力が
必要だぞ

構いません…!

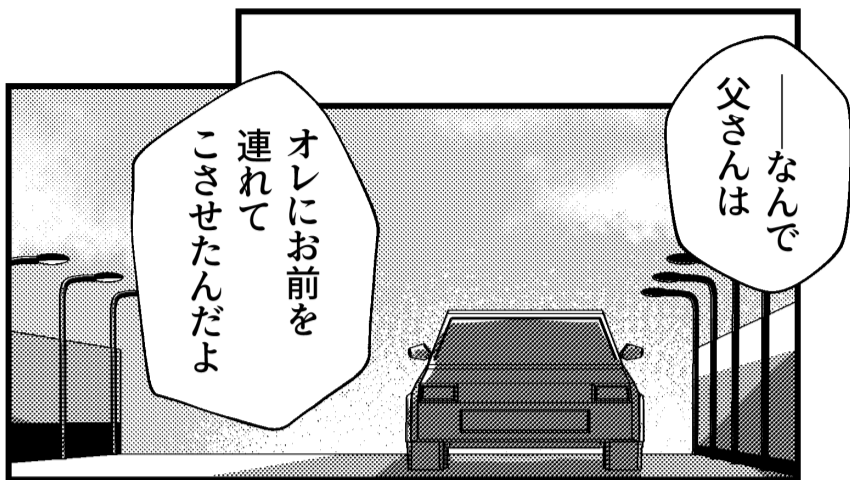




彼は…今になって
愛息に家業を
継いで欲しく
なったんじゃない？

手っ取り早く
うちの流儀に
慣れて貰い
たかったから

俺とも
知り合えと



なんで
父さんは

おれにお前を
連れて
こさせたんだよ



ボディガード
とか言ってたけど
迷惑ばっかかけるし

一人で来た方が
絶対穏便に
済ませられてたけど



いや？逆に俺を
反面教師にして、
君を更に真人間に
したいのかもね

ははっ
推測しか出来ないよ
あの人の考えなんて

うちの流儀…？
お前は一体
誰なんだ

父さんと今まで
何を…？



喋り過ぎたね
これ以上
俺の口からは
言えないな

でも



彼とは
君が宝石を
取り戻すまで

君を手伝うと
約束したから

どうやら
しばらくの間、

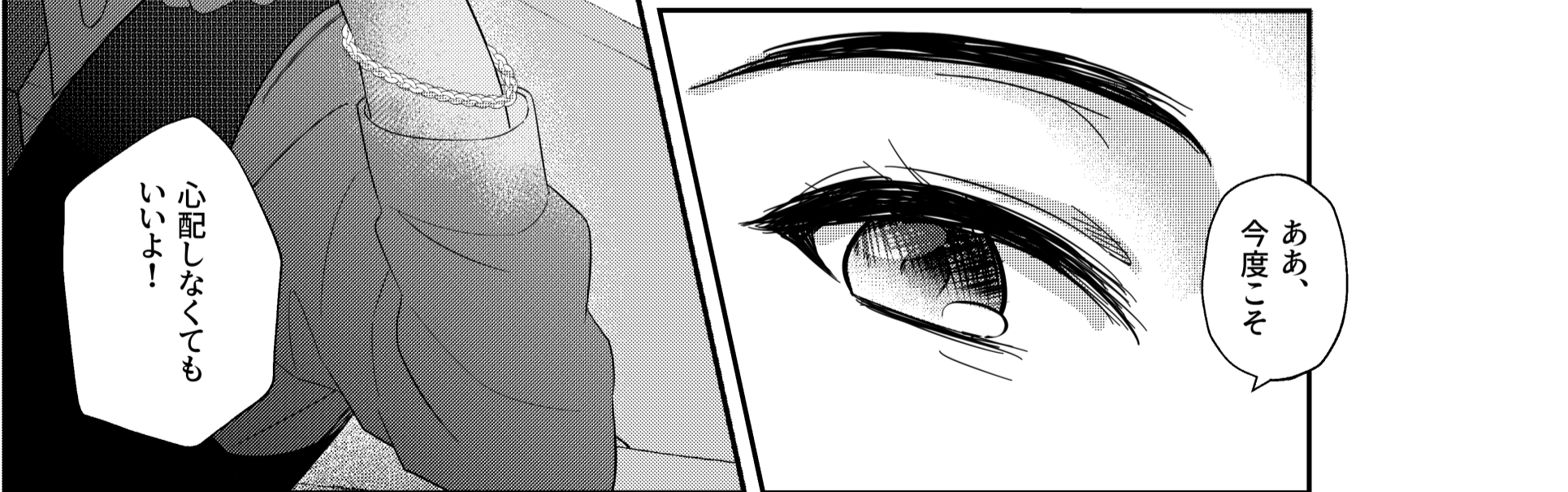
君と行動を
共にしなければ
いけない
なっただけだ



はあ？

だから
いらん
だつて

途中で
離れたり
しないから



ああ、
今度こそ

心配しなくても
いいよ！